

## 課題過程と概要

- 本実験の課題は日常生活で使う物体などの画像を含むビデオを見ることです。
- 実験が始まる前キャリブレーションを行います。
- 実験は6個の課題からなります。
- 各課題では、約1分間のビデオを見ることになります。

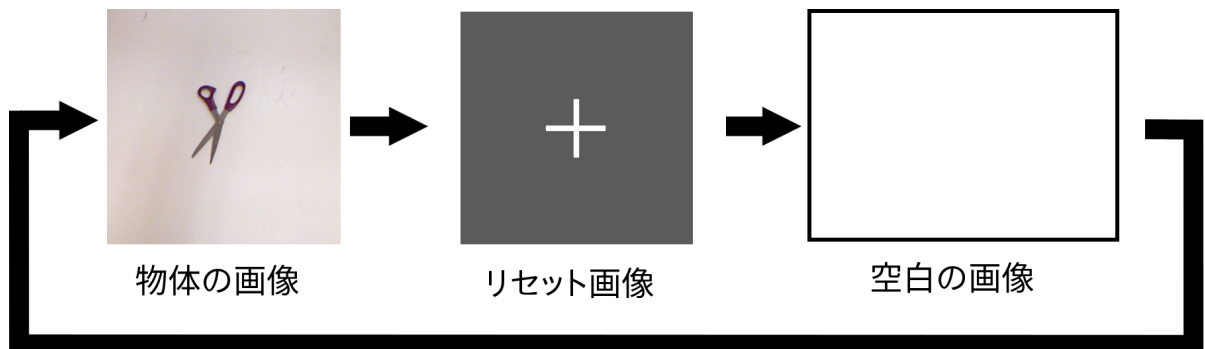
### キャリブレーションについての指示

- 顎（アゴ）を顎台において下さい。
- 画面上の青い点を見て下さい。センサーが視線を検知すると青い点がなくなります。
- 青い点が完全に消えてなくなるまで、必ず、点を注視し続けてください。
- 画面上に複数の点がある場合は、好きな順序で各点を見て下さい。
- キャリブレーションが終わるまでに、5~10点を見ることになります。
- キャリブレーションが終了したら、実験者が確認動作を行います。その時、実験者が指示するところを見て下さい。

### Instructions for the experiment task

- 顎を顎台において下さい。
- 画面上、下の画像が、矢印の順番に現れます。

物体の画像、リセット画像、空白の画像



- 物体を外へ押しのけることを想像しながら、物体の画像を見て下さい。  
例えば、テーブル上の作業スペースを確保するために、物体を外へ押しのけることを考えます。
- リセット画像の時、真ん中の「+」サインを見て下さい。
- 空白の画像を自由に見て下さい。